

## 1 実施状況

対象学校	小林市立永久津中学校・小林市立永久津小学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・登下校の安全指導・学校行事
<b>【学校支援の取組】</b> ○ 読み聞かせ（通年）      ○ 地域の小中生登下校見守り活動（通年）      ○ 昔の遊び（通年） ○ 世代間交流グランドゴルフ（5月）      ○ 特別養護老人ホーム「陽光の里」との交流体験活動（5月） ○ 生き生き公民館活動（6月、10月） ○ 田植え体験活動（6月）      ○ 稲刈り体験活動（11月）      ○ 脱穀体験活動（11月） ○ 収穫祭（12月）      ○ しめ縄づくり（12月）      ○ 芋植え体験活動（6月）      ○ 芋収穫体験（11月） ○ 岡原田の神踊り（めしげ踊り）指導（8月）      ○ 門松作り（12月）	
○地域コーディネーター（2）人      ○ボランティア登録数（28）人	

## 2 特色のある取組の紹介

### ① 稲作体験と収穫祭」



#### 【ここがイチオシ・本部自慢！】

田植え、稲刈り、脱穀、そして収穫祭までを体験！

#### ○ 活動内容

- この体験活動は、小中学校合同で事前の計画を立て、中学校の生徒、小中の職員、営農組合、地域コーディネーターとで打合せをするところから始まる。まずは、小学校5、6年生と中学生とで6月に田植えをする。

11月には実りを待っての稲刈り、さらに脱穀も体験する。収穫した米（餅米）は、12月の収穫祭で醤油餅やきなこ餅として保護者や地域の方にも振る舞われる。その折には、保護者をはじめ、「母ちゃんの会」や「ドンとやろう会」の皆さんが温かい豚汁を作ってくれる。



【雨の中の田植え】

#### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

- 自分たちで田植えをして育てた餅米で作った餅はとてもおいしかった。（生徒）
- みんなで食べた豚汁はおいしかった。保護者や地域の方に感謝です。（教職員）

### ② 「しめ縄づくり」



#### 【ここがイチオシ・本部自慢！】

伝統を引き継ぐ。高齢者から保護者へそして子供たちに！

#### ○ 活動内容

- 昨年度より、収穫祭（12月）の日に地域の方の指導で正月用のしめ縄づくりをしている。若い保護者もそうだが、子供たちは縄をなうという経験はほとんどない。一部の保護者は事前に家庭教育学級でしめ縄づくりを体験し、児童生徒への指導ができるようになっている。このようにして、日本に伝わるいろいろな伝統を地域を挙げて子供たちに伝えていく。



【しめ縄づくりの伝承】

#### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

- 去年はしめ縄が出来上がらなかったが、今年はいまよくできた。お正月には家に飾りたい。（生徒）
- 事前に家庭教育学級でやり方を練習したので、当日は子供たちにしめ縄づくりを指導することができてよかった。（保護者）